

平成 26 年度（2014 年度）神戸大学大学院国際文化学研究科博士課程（前期課程）
外国語教育系領域 外国語教育 コンテンツ論コース 入学試験問題
専 門 科 目

問題I 特定目的のための英語(English for Specific Purposes:ESP)の指導のあり方に関する
次の英文を読んで、問1から問4に答えなさい。

Diane D. Belcher (2004) "Trends in teaching English for specific purposes."
Annual Review of Applied Linguistics, 24. 165-186.

- 問1 下線部(1) Eduardo Reyes が述べた不満の内容を日本語または英語で簡単に説明しなさい。
- 問2 下線部(2)の具体的内容について本文で述べられている内容を日本語または英語で簡単に説明しなさい。
- 問3 下線部(3)の具体的内容について本文で述べられている内容を日本語または英語で簡単に説明しなさい。
- 問4 下線部(4)に関して、自分が知る言語教育理論を 1 つ選び、その概要を日本語または英語で簡単に説明しなさい。

問題Ⅱ 将来、工学技術者(エンジニア)になることを希望している大学の工学部 1 年生を対象として工学英語の入門的指導を行う場合、あなたが効果的だと考える授業内容について日本語または英語で書きなさい。指導のねらい、使用する教材、教授法、タスク内容、評価法などについての記述を含むこと。

問題Ⅲ 以下からテーマを1つ選択し、論述しなさい。解答言語はテーマごとの指示に従うこと。

ただし、① 答案用紙1枚以内にまとめなさい。

② 論述の前に選択したテーマ番号を明記すること。

テーマ1: Turn construction と turn allocation の定義を明らかにしながら、自然会話における順番取り(turn taking)について述べなさい。(英語で解答すること。)

テーマ2: (oral) corrective feedback についてどのようなタイプがあるかについて説明した上で、自身の研究領域における有用性を論じなさい。(日本語で解答すること。)

テーマ3: 英語プロソディー指導について、プロソディーが何であるかを含め、その指導の重要性和困難さについて論じなさい。(日本語で解答すること。)

テーマ4: 「調音部位」と「調音方法」について説明した上で、日本語の子音分類について論じなさい。(日本語で解答すること。)

テーマ5: 主要な日本語コーパスを1つ選び、その概略について述べた上で、日本語における単語の内部構成パタンの分析にコーパスを活用することの方法論・利点・問題点について論じなさい。(日本語または英語で解答すること。)